



植物の力で発電！



「GREEN×EXPO 2027」の成功に向けて磯子区から光を灯します

磯子区役所では、「GREEN×EXPO 2027」の目指す脱炭素社会の実現に向けて、植物の力を用いた発電(植物発電)の展示を行っています。

これまでも磯子区役所では、区内の工業地帯に立地する企業との連携により新たな再生可能エネルギー技術の紹介を行ってききましたが、植物発電の展示を通し脱炭素化の普及啓発につなげます。



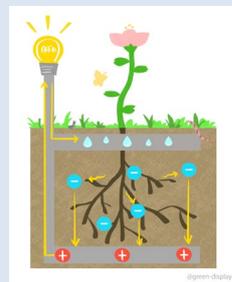
磯子区総合庁舎正面玄関前の植物発電の展示

■ 植物発電とは

植物と共存する微生物が生命活動をする際に、土や水の中で放出される電子を利用して発電しています。植物が育つ土壌や水辺に電極を挿しておくだけで電源がなくても、植物が元気に育つ環境があれば電力を得ることができる未来のエネルギーです。

停電・災害時の非常電源や夜道を照らす防犯対策など、これからの可能性に期待されています。

展示場所	磯子区総合庁舎正面玄関前(横浜市磯子区磯子三丁目5番1号)
特徴	・電源不要、植物の力で光を灯すことが可能 ・植物が生き続ける限り長期的に発電が可能 ・発電の際に排出されるのは水のみで環境にやさしい



展示物は(株)グリーンディスプレイが(株)ニソールと共同開発した技術を用いており、植物発電の実用化に向け、研究が進められています。

https://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kurashi/machizukuri_kankyo/midori_eco/botanicallight.html



今後、区内の小学生を対象に、植物発電の仕組みを楽しみながら学ぶことができるワークショップを開催する予定です。脱炭素化に関するこれまでの磯子区役所の取り組みは以下のウェブサイトをご覧ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kurashi/machizukuri_kankyo/midori_eco/



お問合せ先

磯子区区政推進課長 吉田 聡子 Tel 045-750-2330